



## 夢をもって、青柳選手がやってきた！

校長 橋口 三幸

11月17日、阪神タイガースのピッチャーで背番号17番、青柳晃洋選手が馬場小を訪問してくださいました。青柳選手は鶴見区の寺尾小学校出身で、2年前から鶴見区の小学校・保育園の子ども達のために、勝ち星数×10万円の本を寄付してくださいています。青柳選手は小学生の時あまり本を読む機会がなかったので、同じ鶴見区の子供達には本をたくさん読んでほしいという願いから寄付してくださいているそうです。それだけでなく、毎年2校ずつ小学校を訪問してくれています。今年度は馬場小に来られることになりました。今年は喜ばしいことに阪神タイガースが「アレ」した年なので、学校に訪問決定の連絡が来たのが2週間前、訪問の直前には修学旅行があり、訪問当日は午後から就学時健診が予定されている11月17日でした。タイトな日程の中、修学旅行明けから当日までの3日間で、6年生と応援団が素晴らしい団結力で青柳選手歓迎の準備をしてくれました。

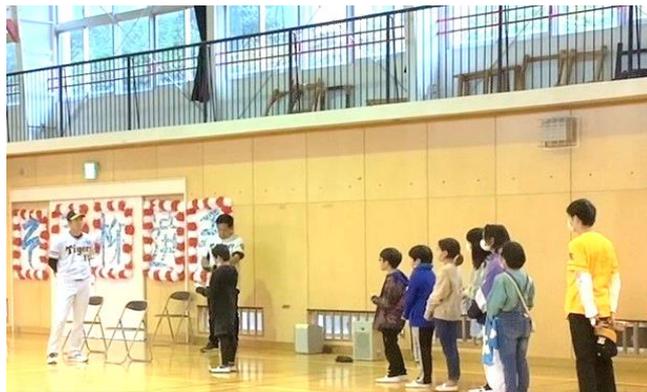
当日はあいにくの雨でしたが、ユニホームに着替えた青柳選手の姿は偉大で、輝いていました。第1部、放送で図書券の贈呈式をした後、「青柳選手に会いに行こう」のコーナーになりました。1年から4年までの馬場っ子たちが放送室前まで移動してきます。「優勝おめでとうございます。」「来年も頑張ってください。」「応援しています！」と声をかけながらタッチする子、恥ずかしそうに無言でグータッチする子…いろいろでしたが、どの子どもも目が輝き、嬉しそうな笑顔いっぱいでした。

第2部は体育館で5、6年生との交流会です。質問をしたり、代表児童とキャッチボールをしたりしたのですが、圧巻は運動会でも活躍した大応援団による歓迎でした。青柳選手も子ども達の「優勝おめでとうエール」や「六甲おろし」の迫りに驚いているようでした。青柳選手の「自分は5年生から野球を始めたけれど、小学校の時も、中学校（生麦中）のときも補欠でした。でも、コーチの『お前はプロになれるから諦めずに頑張れ』という言葉信じて、プロになるという夢をもち続けて練習をした結果、夢がかないました。」という言葉が心に残りました。どんな夢であっても、夢をもつのは大切なことです。なぜなら、夢をもつことで、人は明日や明後日のことだけでなく、もっと先の自分を想像し、自分の生き方を考えることができるからです。青柳選手に出会ったことで、子ども達は元気をもらったり、夢を信じて頑張りが続けることの素晴らしさを感じ取ったりすることが出来たと思います。自分自身の夢にも思いを巡らせたことなのでしょう。そして、この日のことをずっとずっと覚えていることなのでしょう。これこそ本物に触れるという最高のキャリア教育だと思います。

帰り際、青柳選手に訪問の御礼を言うと、

「本当に元気な子ども達ですね。僕が子ども達から元気を貰いました。来年も頑張りたいという気持ちになりました。」

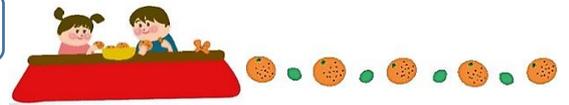
と言ってくださいました。嬉しい言葉でした。青柳選手の生き方に触れ、わたしもいつまでも夢をもって生きていきたいと思いました。



集会で青柳選手にインタビューする子ども達

# 12月行事予定

校庭開放 ○：有 ×：無



生活目標 「正しい言葉づかいをしよう」

日	曜	学 校 行 事		
1	金		○	
2	土			
3	日			
4	月	朝会 委員会	人 権 週 間	
5	火			○
6	水	※4時間授業 市一斉授業研究会→㊟		×
7	木	全校集会(校庭)		○
8	金			○
9	土	土曜参観 ばばっこ祭り(★)		×
10	日			
11	月	音楽朝会 2年遠足	○	
12	火	クラブ活動	○	
13	水		○	
14	木	集会 校内研究授業→㊟	×	
15	金		○	
16	土			
17	日			
18	月	5組遠足	○	
19	火	6年英検 ESG	○	
20	水		○	
21	木	給食終了 	○	
22	金	朝会 ※4時間授業→㊟	○	
12/23		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">12/27~1/5は【学校閉庁日】となります。 この間、緊急時には、横浜市教育委員会東部学校 教育事務所にお電話ください。 ☎411-0608 (12/29~1/3を除く)</p> </div>	×	
1/8	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>冬 季 休 業 (冬 休 み)</p> </div>			
9	火	朝会 集団登校(15日まで) ※4時間授業→㊟	○	

## ㊟ 下校時刻 確認 ㊟

- 6日(水) 市一斉授業研究会のため  
給食あり 4時間授業 12:40 下校
- 9日(土) 土曜参観のため  
給食あり 4時間授業 13:10 下校
- 14日(木) 校内研究授業のため  
5時間授業 14:15 下校
- 22日(金) 給食なし 4時間授業 12:10 下校
- 1月9日(火) 10日(水)  
給食なし 4時間授業 12:10 下校

★ばばっこ祭りはPTA主催によるイベントで、事前に申込をした児童が参加します。

## スクールカウンセラーによる相談

日 時 12月11日(月) 9:15~16:15  
場 所 保健相談室  
カウンセラー 秋山 祐子 先生  
窓 口 養護教諭 増田 または  
児童支援専任 井手  
【1月の予定日 12日(金)、29日(月)】

## 土曜参観について

- 2, 3時間目の参観となります。
- 詳しくは、11月20日付のお知らせをご確認ください。
- 6年生は音楽発表会のため、9:00に体育館にきてください。
- 9:20より前には来校しないようお願いします。
- 中休みの参観はありません。
- 中央昇降口から各教室へ移動願います。

## 12/25(月)はお休みです

- 12/9(土)土曜参観の代休は、12/25(月)です。そのため、冬休み開始が12/23~となります。12/11(月)は授業があります。

## 1月の主な行事予定

- 10日(水) ※4時間授業→㊟
- 11日(木) 給食開始
- 17日(水) 区一斉授業研究会(4時間授業・給食後下校)

## 白衣について

- 洗濯・アイロンがけをした白衣は年明け1月9日(火)に持たせてください。

## 避難訓練



10月17日(火)に、避難訓練を実施しました。地震の後、火災発生で、防火シャッターが避難経路の一部に降りている、という想定のもと、訓練を行いました。これまでの避難と異なり、防火扉の防火窓を手で押して落ち着いて避難する様子が見られました。階段を降りる際には、内側と外側を歩く学年の調整もスムーズに行い、安全かつ迅速に避難できました。

日頃からの避難の仕方の確認を行い、落ち着いて行動することの大切さを実感することができました。

## 5組 秋探しをしよう



10月24日(火)に、どんぐり山公園に行って、どんぐりを拾ってきました。かわいいどんぐり、細長いどんぐり、まんまるどんぐり、たくさん拾うことができました。子どもたちは、公園の中をかけまわり、どんぐり探しを楽しみました。持ってきた袋がパンパンになるまで集める子もいました。

集めたどんぐりは、飾りに使ったり、どんぐり遊びをしたりして楽しんでいます。

## 3年 消防車見学



11月2日(木)に、社会科の学習で消防署の出前授業がありました。消防署長の方の話を聞いたり、一人ひとりがホースから実際に水を出したりして、火事が起こったときにどのように動いているのかを学習しました。1分以内の出動の様子や消防車のしくみを見て、「かっこいい!」「すごいな」と子どもたちは感動していました。



## 青柳選手と交流会

応援団や有志が集まり  
青柳選手を歓迎しました。



贈呈品として図書カードを頂きました。

11月10日(金)～11日(土)に、修学旅行に行きました。活動内容をしっかりと理解し、互いに声を掛け合い時間を守る。班活動では、チームワークよく楽しく見学をする。ご飯はもりもり食べる。すべてのことに対して全力で過ごしていました。子どもたちの素晴らしさが存分に発揮された2日間でした。

さきたま古墳や二社一寺の見学では、時代や雰囲気は全く違いますが、重要な歴史的遺産に触れ、学習への意欲を高めていました。

湯ノ湖周辺のハイキングでは、横浜では触れることのできない壮大な自然に触れ、環境を守る大切さを確かめていました。

そして、何よりも子どもたちは、友達と過ごした2日間で忘れられない大切な思い出をつくることができました。

11月14日(火)に、獅子ヶ谷小学校で音楽交流会をしました。馬場小学校の3年生と獅子ヶ谷小学校の3年生で、歌声とリコーダー奏を鑑賞し合いました。馬場小学校の子どもたちは「さがそう地球の宝物」を歌い、「レッツゴーソーレ」をリコーダーで演奏しました。やわらかな歌声で音を伸ばすことを意識して歌声を合わせることができました。

11月16日(木)には、馬場小学校で3年生保護者とペア学年の5年生に練習の成果を見せました。

11月16日(木)に、吉田新田についての社会科見学を行いました。「吉田新田の大きさや昔の人々の苦勞を、体験を通して考えよう」というめあてのもと、蒔田公園からランドマークタワーまで実際に歩いてみました。「こんなに長い距離を昔の人は埋め立てたのか」「これは絶対に大変だ」というように、めあてに沿った感想を子どもたちは抱いていました。

今回の体験を社会科の学習に生かしていくことで、より充実した学習の時間にしていきたいと思ひます。

## 6年 日光修学旅行



## 3年 音楽交流会



## 4年 社会科見学

